

議員の出席状況

議席番号	議員名	9月定例会 (9月7日～9月27日)		協議会等 (7月14日～10月14日)	
		出席回数	欠席回数	出席回数	欠席回数
1	菅原 隆文	6	0	6	0
2	伊藤 洋文	7	0	10	1
3	武田 正廣	6	0	12	0
4	信太 和子	6	0	6	0
5	小林 秀彦	6	0	9	0
6	菊地 時子	6	0	12	0
7	六山 和雄	6	0	5	1
8	庄司 純八	6	0	8	0
9	渡辺 優子	6	0	18	0
10	針金 勝彦	6	0	13	0
11	後藤 健	7	0	3	0
12	藤原 良範	6	0	6	0
13	畠 貞一郎	7	0	13	1

※9月定例会における議員が出席すべき回数は全議員が本会議5回で、常任委員会は総務企画委員会が2回、他の常任委員は1回でした。

※協議会等に出席すべき回数は議員によって異なっております。

【7月14日～10月14日までに開催された対象となる協議会等は、会派代表者会議4回、議会運営委員会5回、庁舎整備特別委員会2回、決算特別委員会1回、全員協議会1回、庁舎整備議員協議会1回、議会だより編集委員会3回、文教民生委員会協議会1回、環境産業委員会協議会1回、建設委員会協議会1回、常任委員会行政視察1回（文教民生委員会を除く）でした。】

議席番号	議員名	9月定例会 (9月7日～9月27日)		協議会等 (7月14日～10月14日)	
		出席回数	欠席回数	出席回数	欠席回数
14	中田 满	7	0	3	0
15	安岡 明雄	7	0	14	0
16	藤田 克美	5	1	1	3
17	山谷 公一	7	0	7	0
18	田中 翼郎	6	0	2	0
19	薩摩 博	6	0	12	0
20	松谷 福三	7	0	8	0
21	高橋 孝夫	6	0	3	0
22	竹内 宏	6	0	4	2
23	柳谷 渉	6	0	7	0
24	畠山 一男	6	0	3	0
25	今野 清孝	6	0	7	0
26	渡辺 芳勝	6	0	3	0

庁舎整備特査報告

平成22年9月15日、全会派8人で構成する庁舎整備特別委員会が設置され、関係予算が付託された。

9月21日、同特別委員会が開催され、審査の結果、原案どおり可決すべきものとした。本定例会での予

算案は、庁舎整備市民懇話会委員謝礼、市民アンケート調査等郵送料、庁舎整備基本計画策定業務委託料等で739万円の計上である。

庁舎整備市民懇話会は各種団体の代表など16人と構成人数等は、公募委員だけ

では地域の偏りなどさまざまなことが考えられ、また市民個人の意向はアンケート調査や

パブリックコメントで把握するとともに懇話会の議論にも反映させたいと考えることか

ら、各種団体のそれその分野での意見なども広く出していただけるよう想定した。公

募委員は、整備を望む、望まないに関係なく、公平な選考に努めたい、との答弁があった。

市民アンケートは自由意見欄を設け、調査項目にとらわれず、自由な意見を記載できるようにしたい

が、具体的な項目は現在検討中で、内容がまとまり段階で委員会に報告し、意見を伺いたい。また、調査に当たっては市の状況等を説明する資料添付を検討したい、との答弁があつた。

合併特例債の活用について、第2、3、4庁舎の老朽化を踏まえれば、ある程度の事業費を要し、合併特例債を活用しなければ整備困難と考えており、その活用期限の平成27年度をめどとしたスケジュー



(能代市役所第4庁舎)

行政視察の受け入れ 13議会60名が来能

ルを組みたい。整備に当たっては国の財政支援を有効に利用して進めたないと考えており、市の財政状況や国の支援状況を十分考慮して検討したい、との答弁があつた。予算審査の中で、庁舎整備に係る市民アンケート調査の実施に当たって、現在の本市の財政状況も含め客観的な事実を知らせた上で、庁舎整備をしなければならないという市の考え方を伝えながら、適切なアンケート調査を行つていただきたい、との委員一致の要望があつた。※選任された委員については10ページを御覧ください。

- 長崎県大村市 能代ふれあいプラザ
- 長野県茅野市 バイオマススタウン構想・森林バイオマス等
- 福島県南会津町 間伐材利用と木質バイオマス発電施設
- 三重県鈴鹿市 わかりやすい予算書・広報紙への広告掲載
- 福岡県水巻町 学力向上の取り組み
- 大阪府枚方市 市内4地域の「まちづくり協議会」で進め
- 東京都立川市 能代ふれあいプラザ
- 山口県防府市 森林バイオマス等活用施設整備
- 岡山県倉敷市 中心市街地活性化計画
- 大阪府柏原市 市民まちづくり活動支援事業